

地域学校協働活動 ～手探りの実践～



湖南省立甲西北中学校 教頭 打田 マヤ 地域コーディネーター 湯室美世子

楽しくて 心ときめき 瞳かがやく 甲北中



人間関係づくりの苦手さ



個別の支援

3年前、コミュニティ・
スクールを導入

支援学級
藍染教室



本物に出会う
チャンス

音楽
お箏の授業



授業
ボランティア

家庭科
ミシンの授業

・2020年4月 創部
1年生4名で活動開始



ボランティア部の発足
～今だから笑顔でつながるプロジェクト～



2年間の ボランティア部 の活動

- ・2020年4月 創部
1年生4名で活動開始
- ・2021年4月 新1年生5名入部
現在、部員9名で活動

年間を通しての活動

- メダカの飼育
- 「菜園ス」野菜づくり
- 校内掲示物の作成
- コンタクトレンズ空ケース回収

2020年度のおもな活動

- 10月、湖南市「みんなつ」にて手づくりワッフルを販売
- 「みんなつ」と同時開催された地域のイベント「ハリキリンピック」のお手伝い
- 12月、一人暮らしの高齢者に家庭部が作ったアクリルたわしとともに届けるメッセージカードを作成
- 2月、地域のイベント「すくすく広場」の手伝い（豆まきの鬼役で登場）

2021年度のおもな活動

- 6～7月、足踏み消毒スタンドの制作および寄贈
- 8月、社会福祉協議会主催のボランティア体験イベントに参加
- 8月、高齢者施設の草引き
- 10月、地域のイベント「ハリキリンピック」に手作りの射的コーナーで参画
- 11月～12月、吹奏楽部によるXmasコンサート（リモート）の準備・運営
- 12月、カレンダー制作（お世話になった方々への贈呈用も含め100部用意）
- 2月、地域のイベント「すくすく広場」でキッズコーナーを担当

年間を通しての活動

学校支援員さんや地域の方のアドバイスのもとで…



「菜園ス」野菜づくり



校内掲示物の作成



メダカの飼育



コンタクトレンズ空ケース回収



2020年度のおもな活動

- 地域のイベント「ハリキリンピック」のお手伝い



- 10月、「みんなつ」で手づくりワッフルを販売
- 2月、地域のイベント「すくすく広場」の手伝い（豆まきの鬼役で登場）



- 小学生の学習会のお手伝い



呼びかけに応じたボランティア部以外の生徒をサポート部員として登録

たくさんの人の思いとチカラによって成り立っている。

市の職員やまちづくり協議会との出会い

子どもたちのやってみたいを応援するよ。

子どもたちに色んな体験（経験）をさせてあげたい。

地域の人たちとのつながり

地域ささえあい推進員さんとの出会い



家庭部が作ったアクリルたわしとともに届けるメッセージカードを作成



家庭部と一緒にワッフルづくり

「大人主導の活動」からの脱却が課題



創部2年め 個性豊かで元気
いっぱい1年生が入部

2021年4月 新1年生5名入部
現在、部員9名で活動

ボランティア部 2年目の活動



手づくり消毒スタンドの寄贈

DREAM
サポ-
ターさん
との出会
い



京都新聞、中日新聞、市
の広報誌にも掲載してい
ただきました

まちづくりセンター主催「ハリキリンピック」に 手づくりの射的コーナーで参画



準備の様子



当日の様子



自分たちが主体となって行動

地域の高齢者施設との交流

Xmasコンサート
いよいよ本番(へへ)

- ・7月 消毒スタンドを寄贈
- ・8月 グループホームの草引き
- ・11~12月 美術部と作品の交流
- ・12月 吹奏楽部Xmasコンサート(リモート) ★
- ・12月 施設の入居者さんにカレンダーをプレゼント



初めて見て触れる
音響機材の数々
初めての経験に
ドキドキでもワクワク



活動にあたり
心がけている
こと

1 ■ [楽しむ]

- 失敗しても
いいから
やってみる

2

■ [フィードバック]

- 達成感
- 次につなげる

3

■ [WIN-WINの関係]

- 感謝の気持ちを伝える
(年賀状・カレンダーなど)

認められ、役に立ち、喜ばれたことが、
子どもたちの自己肯定感を育み、
様々な課題に前向きに取り組む力となる。

地域の方による読み聞かせ
毎週火曜日は、ボランティアさんによる読み聞かせが全校で
定着

図書 ボランティア



図書館の飾り付け
季節ごとのダイナミックな
飾りつけ

居心地の良い、行きたくなる図書館

本読み隊

中学生による本の読み聞かせ「本読み隊」



2017年よりスタート
動かす主体は地域コーディネーターと学校司書

「カッコいい先輩の姿」が
魅力

人数が増え、技術の向上が課題
大人の図書ボランティアによる指導



「再探検コナン ～旧跡に急接近～」と題したフィールドワーク

キャリア教育も兼ねて地域の史跡巡り・地元企業の見学。

コーディネーターや学校司書も
市内の工業会の会長も巻き込んで。

下見に行くと、地域の方も非常に協力的。

2年 市内校外学習



家庭教育支援

家庭教育を支援することも 本校にとっての大きな課題

本校課題の不登校の生徒や家庭を支援したい

保護者支援の会「めっせーじ」を充実

具体的には…

- ・SCによる研修会
- ・居づらい生徒の居場所づくり



地域みらい塾

まちづくりセンターが 生徒の家庭学習の拠点に

2021年6月より
金曜日の放課後
見守りサポーター：1～2名

落ち着いた雰囲気の中で集中
して学習に取り組んでいる



本当に支援が必要な生徒が参加しやすいような場に…

SUKUSUKU かふえ

社会福祉協議会との連携

2021年12月よりスタート
学習の合間や終了後にも利用できるよう地域みらい塾の開催に
あわせてオープンしている。
カフェのみの利用も大歓迎。

スタッフ：社会福祉協議会が行っている「子ども未来助成金」を
受けて運営。

12/24にオープニングイベントを開催



地域の人たちと見守る学校に 中学生が活躍し、居場所がある地域に

自立とは居場所がたくさんできること

～自立とは、誰にも頼らずに生活できることではなく、
頼れる先をたくさんもっていることではないか～

地域は「教育資源の宝庫」

～その資源をほりおこし、つながって、カタチとしていくのが

コーディネートの役割なのではないか～

最後に

